

〔別紙〕

随意契約理由書

神戸市

件名	港島トンネル可変表示設備年次点検整備
契約業者名	ミナモト通信株式会社関西支社
随意契約の理由	地方公営企業法施行令第21条の13第1項第2号に該当
随意契約の相手方を選定した理由 <p>港島トンネル可変表示設備（以下「本設備」という。）は、港島トンネルおよび神戸大橋（以下「トンネル」という）の通行車両に対して、案内もしくは注意表示を行い、通行車両の安全と交通の円滑化を確保するための重要な設備である。そのため、本設備の機能を良好に維持し、トンネルを安全に運営するために、本業務を行うものである。</p> <p>本設備は、メーカーが独自の技術により設計、製作を行っているため、その構造、仕組みおよび操作方法をはじめ、機械装置、電気制御装置の各部品、システムおよびプログラムも各メーカー固有のものであり、互換性が無いため、メーカーのノウハウが無ければ、本業務の履行は不可能である。</p> <p>本設備のメーカーは、小糸工業(株)（現(株)小糸製作所）であるが、本設備の保守・点検業務を子会社である、ミナモト通信(株)（以下「本業者」という）に移管している。そのため、本業者は、本設備の構造および制御等を熟知する者であり、技術的な問題等に対してもメーカーとのバックアップ体制が確立され、本業務を安全に履行できる唯一の業者である。</p> <p>したがって、本業務の施行に必要不可欠な技術を有し、確実に業務を履行できるのは上記会社以外にはないため随意契約を行うものである。</p>	
担当部署 (問合せ先)	港湾局工務課設備保全所（電話番号303-1488）